

1 親切運動の取組の紹介

(1) 「ニコニコの日」

あいさつ安全委員会の児童が中心となり、毎月25日を「ニコニコの日」として以下の取組を行っている。

① あいさつ運動

「あったか言葉・あったか行動を心がける」ことをアクションプランに掲げており、挨拶もあったか言葉・あったか行動の一環として捉え、あいさつ安全委員会の児童があいさつ運動を行っている。11月には、教師がさわやかな挨拶をしている児童にシールを渡し、そのシールを玄関前に掲示している「あいさつの木」のポスターに貼るために行った。「あいさつの木」の掲示ポスターをシールで満開にしようと積極的に挨拶をする児童が見られた。



〈玄関で挨拶する児童〉



〈あいさつの木〉

② アルミ缶・ベルマーク回収

あいさつ運動と並行して、アルミ缶・ベルマークの収集を行っている。収集したアルミ缶は、社会福祉法人射水福祉会「いみず苑」に寄付している。また、ベルマークは、PTAの協力の下、学校備品の購入に充てている。全校放送やポスター掲示によって収集を呼びかけることで協力する児童が増えてきている。

(2) あったかハート募金

あいさつ安全委員会が中心となり、助け合いの心を育てるために募金活動を行った。委員会の子供たちは、募金が障害者や高齢者に使われることを放送や教室へ行き呼びかけた。多くの児童が募金活動に参加した。募金に協力した児童に、あいさつ安全委員会から感謝状を送った。

(3) 「チームほりおか」環境整備活動

学校支援ボランティア「チームほりおか」の皆さんと一緒に、校舎周辺の除草や溝掃除、落ち葉掃き等の環境整備活動に取り組んだ。始業時間前の活動であったため、ボランティアで参加者を募った。はじめのうちは上学年の子供が中心であったが、徐々に下学年の子供も参加するようになり、ボランティアの輪が広がっていった。



〈地域の方といっしょに環境整備活動に取り組む子供たち〉

(4) 「地域のみなさんありがとう集会」

子供たちが登下校でお世話になっている見守り支援隊と読み聞かせボランティア「なでしこの会」の方を招いて、「地域のみなさんありがとう集会」を開催した。集会では、日頃の感謝の気持ちを伝えるために歌を披露したり、手作りのメダルをプレゼントしたりした。また、全校で「ありがとうの花」を合唱した。地域の皆さんと一緒に温かい時間を過ごし、自分たちが地域の皆さんに大切にされていることを改めて感じる事ができた。



〈歌を披露する2年生〉

2 親切運動に取り組んで

ボランティア活動や様々な人と交流する機会を設定することで、はじめは少人数だった活動であっても次第に参加者が増えていった。人や地域とつながりながら、人の優しさや温かさに触れ、自ら進んで活動に参加するようになった児童が多くいた。児童は、地域には自分たちが知らないすてきな場所がたくさんあることや、温かい人々がたくさん住んでいることを知り、ボランティア活動の意義を学ぶことができたと考えられる。今後も、地域への愛着や誰かの役に立つことの喜びを積み重ねることができるよう、地域との交流や異学年での活動を充実させていきたい。